

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 9-1

問1)

(株)関東工業では製品Rを連続する二工程で量産しており、全原価要素工程別実際単純総合原価計算（累加法）を採用している。以下の当社の今月の資料にもとづき、解答用紙の勘定記入を完成するとともに、工程別完成品単位原価を計算しなさい。

なお、完成品単位原価の計算で端数が生じた場合は、円未満で四捨五入すること。

(資料)

1.生産データ

	第一工程	第二工程
月初仕掛品	250個 (0.4)	800個 (0.4)
当月投入	2,500個	?個
合計	2,750個	?個
正常仕損	250個 (0.4)	100個 (1.0)
月末仕掛品	500個 (0.6)	?個 (0.5)
完成品	2,000個	2,200個

(注1) 直接材料はすべて第一工程の始点で投入している。

(注2) () 内の数値は加工費進捗度および仕損の発生点の進捗度である。

(注3) 第一工程完成品は、全量が直ちに第二工程に投入される。

(注4) 月末仕掛品の評価方法は第一工程が先入先出法、第二工程が平均法で計算する。

(注5) 正常仕損の処理は度外視の方法を採用しており、仕損の発生点を通じた良品に対して負担させること。

2.原価データ

	第一工程	第二工程
月初仕掛品		
直接材料費	100,000円	-
前工程費	-	1,866,800円
加工費	78,200円	241,240円
当月製造費用		
直接材料費	945,000円	-
前工程費	-	?
加工費	4,400,000円	1,610,060円

解1)

(単位：円)

仕掛品 - 第一工程		仕掛品 - 第二工程	
月初仕掛品原価		仕掛品-第二工程	
材料費		月末仕掛品原価	
加工費			

仕掛品 - 第二工程		製品	
月初仕掛品原価		製品	
仕掛品 - 第一工程		月末仕掛品原価	
加工費			

第一工程完成品単位原価 円/個第二工程完成品単位原価 円/個

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 9-2

問1)

甘党製菓(株)の湘南工場は製品“ウマウマカロン”を生産している。最終工程の追加材料“アマアマパウダー”に関する以下の資料を参照して、各設問に係る最終工程の完成品アマアマパウダー材料費と月末仕掛品アマアマパウダー材料費を答えなさい。なお、追加材料“アマアマパウダー”による製品個数の増量はない。

(資料)

1.最終工程の生産データ

月初仕掛品	0個	
当月投入	10,000個	
合計	10,000個	
月末仕掛品	1,000個	(50%)
完成品	9,000個	

(注) 生産データの()内の数値は加工費進捗度を示す。

2.原価データ

当月のアマアマパウダー材料費 1,900,000円

【設問1】 追加材料“アマアマパウダー”を最終工程始点で投入した場合

【設問2】 追加材料“アマアマパウダー”を最終工程終点で投入した場合

【設問3】 追加材料“アマアマパウダー”を最終工程の進捗度30%の地点で投入した場合

【設問4】 追加材料“アマアマパウダー”を最終工程の進捗度80%の地点で投入した場合

【設問5】 追加材料“アマアマパウダー”を最終工程の加工に比例して平均的に投入した場合

解1)

【設問1】

完成品アマアマパウダー材料費		円
月末仕掛品アマアマパウダー材料費		円

【設問2】

完成品アマアマパウダー材料費		円
月末仕掛品アマアマパウダー材料費		円

【設問3】

完成品アマアマパウダー材料費		円
月末仕掛品アマアマパウダー材料費		円

【設問4】

完成品アマアマパウダー材料費		円
月末仕掛品アマアマパウダー材料費		円

【設問5】

完成品アマアマパウダー材料費		円
月末仕掛品アマアマパウダー材料費		円